

○学年試験 大学本科、予科、専門科共本年の授業は本月十五日を以て終り同十九日より学年試験を挙行す

201 東京法学院大学記事（外国語専修科の現況・学年試験）

〔法学新報〕第十五卷六（二七三）号

明治三十八年六月十日

○東京法学院大学記事

○外国語専修科の現況 同夜学部は英語、独逸語科共時節柄入学者頗る多く殊に目下校内生にして兼修の者よりは語学専修者多きを占め居れば本月一般の授業は十五日限り休業するに拘はらず同科は月末まで授業を継続する筈なり而して今回入学者中の異彩とも云ふべきは判検事弁護士等の諸氏にして其数は既に三十余名の多きに達せり因に同科の授業担任講師は英語にて飯塚陽平、ハリス（英国人）佐久間信恭（高等師範学校講師）廣井辰太郎の諸氏独逸語にて葉山萬次郎（帝国大学講師）渡邊豊治、向軍治、福岡博（第一高等学校教授）齋藤信等策の諸氏なり